

2025年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
24101	医療管理学 Managerial Work of Medical	山上 潤一			2	選択	1後期

科目の概要

本講義では、医療組織の運営の理解と、医療に従事する者に必要な客観的な根拠に基づいて科学的に判断する能力とマネジメント能力の基礎を学ぶとともに、pisa型学力を獲得する（ディプロマ・ポリシー④に相当する）。具体的には、人の生命にかかわる医療の基礎や医療機関の管理・運営の基本や医療組織の特徴とマネジメントの基礎を講義する（ディプロマ・ポリシー③に相当する）。なお、病院における質管理・安全管理の実務経験者が、医療組織の情報を分かりやすく、事例を用いて解説する（ディプロマ・ポリシー②に相当する）。

学修内容	到達目標
① 医療サービスの特徴について学ぶ ② 医療組織の業務と仕組みについて学ぶ ③ マネジメントの原理を学ぶ ④ 感染対策および医療における安全管理・質管理を学ぶ ⑤ 病院会計・診療報酬（レセプト）を学ぶ	① 医療サービスの特徴が説明できる。ディプロマ・ポリシー②に相当 ② 医療組織の業務と仕組みを理解し説明できる。ディプロマ・ポリシー②に相当 ③ マネジメントの原理に沿った改善手法が説明でき、問題を解決することができる。ディプロマ・ポリシー②に相当 ④ 感染対策および医療における安全管理・質管理を理解し説明できる。ディプロマ・ポリシー②に相当 ⑤ 病院会計・財務管理を理解し説明できる。ディプロマ・ポリシー②に相当

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	医療管理に用いられている新しい用語やシステムを理解し、自らが医療組織の業務改善に取り組むことができる。
	働きかけ力	
	実行力	医療管理に関する業務を自らが調査し、改善目標に向かって改善活動を進めることができる。
考え抜く力	課題発見力	医療管理に関する組織の規則やシステムの問題点や改善点を見極め、整理することができる。
	計画力	
	創造力	過去の習慣やルールなどの固定観念に捉われることなく、問題点に対する改善計画が立案できる。
チームで働く力	発信力	業務分析を行い新しい改善方法やシステムを計画し、助言できる。
	傾聴力	多くの患者や関係者の意見を聞き、整理し、患者満足度向上の計画が提案できる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	遅刻、無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

参考文献：米本倉基/真野俊樹編著『医療系学生のための社会保障制度と医療経済概論 講義』ムイスリ出版
その他授業内で指示

他科目との関連、資格との関連

資格との関連：医事管理士、医療管理秘書士

学修上の助言	受講生とのルール
・医学・医療や経営管理の知識は、生活を豊かにするので、内容を理解して日常の生活に活用してほしい。 ・教科書や資料の内容を元に、自分の考えを持つことが重要である。	・意見を求められた場合の積極的な発言・質問を期待している。 ・教科書だけではなく、他の資料を参考にすること。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	80	①	✓			医療管理の基礎的な内容を理解し、自分の意見を論理的な文章で表現できているかを評価する。 (1) 問題に適切に解答しているか。 (2) 問われている問題に対して自分の意見を述べているか。
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
				⑤	✓			
	平常評価	小テスト	0	①				
				②				
				③				
				④				
				⑤				
		レポート	10	①	✓			講義の内容を纏めたレポートを確認する。 (1) 全体を網羅しているか。 (2) 他の資料も参考としているか。 (3) 重要な用語を理解しているか。
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
				⑤	✓			
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	0	①				
				②				
				③				
				④				
				⑤				
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			(主体性) 医療管理に関する新しい用語やシステムの理解について目標を設定し、自ら学習し理解できる。 (実行力) 医療管理に関する新しい用語やシステムについて自らが調査し、目標に到達できる。 (課題発見力) 医療管理に関する規則やシステムの問題点や改善点を見極めることができる。 (創造力) 医療管理に関する新しい知識と周辺知識との関連について理解し、改善方法が計画できる。 (発信力) 理解不足の学生に対して、自ら助言できる。 (傾聴力) 授業内容を集中して聞くことができる。 (規律性) 遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行できるようルールを守ることができる。欠席した場合は欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。	
			②	✓				
			③	✓				
			④	✓				
			⑤	✓				
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
医療管理に関する専門用語を正確に理解し、的確に説明できる。(①) 社会保障制度や診療報酬制度（レセプト）を的確に説明ができる。(②) S(秀)=①+②、A(優)=①又は②	医療管理に関する専門用語についておおむね理解できている。(①) 社会保障制度や診療報酬制度がおおむね説明できる。(②) B(良)=①+②、C(可)=①又は②

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
1	オリエンテーション 医療サービスの特徴及び経済的特性を学ぶ。	講義 PCを用いて講義スライドの閲覧、クリッカー・Googleformsによる確認 解説・質疑応答にて対してフィードバックする。	医療サービスの特徴を理解する。 各保険制度の違いを説明できる。	予習)) 事前講義資料やweb等を用いて医療サービスについて調べ、内容をノートに整理する。 復習) 本日の講義内容を予習ノートと比較し確認する。 時間) 60分	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	日本の社会保障制度と医療の特徴を学ぶ。	講義 PCを用いて講義スライドの閲覧、クリッカー・Googleformsによる確認 解説・質疑応答にて対してフィードバックする。	日本と世界の医療を比較し、日本の医療の特徴を説明できる。	予習)) 事前講義資料やweb等を用いて国民皆保険制度について調べ、内容をノートに整理する。 復習) 本日の講義内容を予習ノートと比較し確認する。 時間) 60分	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	病院の種類と特徴を学ぶ。	講義 PCを用いて講義スライドの閲覧、クリッカー・Googleformsによる確認 解説・質疑応答にて対してフィードバックする。	病院の種類と特徴を説明できる。	予習)) 事前講義資料やWEB等を用いて病院の種類を調べ、内容をノートに整理する。 復習) 本日の講義内容を予習ノートと比較し確認する。 時間) 60分	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	病院の組織について学ぶ。	講義 PCを用いて講義スライドの閲覧、クリッカー・Googleformsによる確認 解説・質疑応答にて対してフィードバックする。	病院組織の種類と特徴を説明できる。	予習)) 事前講義資料やWEB等を用いて病院組織とは何かを調べ、内容をノートに整理する。 復習) 本日の講義内容を予習ノートと比較し確認する。 時間) 60分	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	病院の部門と専門職について学ぶ。	講義 PCを用いて講義スライドの閲覧、クリッカー・Googleformsによる確認 解説・質疑応答にて対してフィードバックする。	病院に設置されている部門と専門職の業務内容を説明できる。	予習) 事前講義資料やweb等を用いて医療職について調べ、内容をノートに整理する。 復習) 本日の講義内容を予習ノートと比較し確認する。 時間) 60分	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	感染症について学ぶ。	講義 PCを用いて講義スライドの閲覧、クリッカー・Googleformsによる確認 解説・質疑応答にて対してフィードバックする。	感染症および感染対策の基礎について説明できる。	予習)) 事前講義資料やWEB等を用いて院内感染について調べ、内容をノートに整理する。 復習) 本日の講義内容を予習ノートと比較し確認する。 時間) 60分	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	感染対策の実践について学ぶ。	講義 PCを用いて講義スライドの閲覧、クリッカー・Googleformsによる確認 解説・質疑応答にて対してフィードバックする。 手洗い実習 感染対策の基本である手指衛生を手洗いチェッカーを使い実践する	正しい感染対策の実践について理解・説明できる。	予習)) 事前講義資料やWEB等を用いて感染対策について調べ、内容をノートに整理する。 復習) 本日の講義内容を予習ノートと比較し確認する。 時間) 60分	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	医療安全について学ぶ。	講義 PCを用いて講義スライドの閲覧、クリッカー・Googleformsによる確認 解説・質疑応答にて対してフィードバックする。	病院等の医療組織でのリスク管理について説明できる。	予習)) 事前講義資料やWEB等を用いて医療安全について調べ、内容をノートに整理する。 復習) 本日の講義内容を予習ノートと比較し確認する。 時間) 60分	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
9	サプリメントと健康について学ぶ。	講義 PCを用いて講義スライドの閲覧、クリッカー・Googleformsによる確認 解説・質疑応答にて対してフィードバックする。	健康食品の種類とリスクについて説明できる。	予習) 事前講義資料やweb等を用いて特定保健用食品について調べ、内容をノートに整理する。 復習) 本日の講義内容を予習ノートと比較し確認する。 時間) 60分	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	医薬品と薬機法を学ぶ。	講義 PCを用いて講義スライドの閲覧、クリッカー・Googleformsによる確認 解説・質疑応答にて対してフィードバックする。	医薬品・薬価、薬機法について説明できる。	予習) 事前講義資料やweb等を用いて薬機法について調べ、内容をノートに整理する。 復習) 本日の講義内容を予習ノートと比較し確認する。 時間) 60分	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	社会保障制度（介護保険・労災保険）を学ぶ。	講義 PCを用いて講義スライドの閲覧、クリッカー・Googleformsによる確認 解説・質疑応答にて対してフィードバックする。	日本の社会保障制度内容を理解し説明できる。	予習) 事前講義資料やweb等を用いて介護保険制度および労災保険制度について調べ、内容をノートに整理する。 復習) 本日の講義内容を予習ノートと比較し確認する。 時間) 60分	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	診療報酬制度について学ぶ。	講義 PCを用いて講義スライドの閲覧、クリッカー・Googleformsによる確認 解説・質疑応答にて対してフィードバックする。	診療報酬（レセプト）の流れを説明できる。	予習) 事前講義資料やweb等を用いて診療報酬制度（レセプト）について調べ、内容をノートに整理する。 復習) 本日の講義内容を予習ノートと比較し確認する。 時間) 60分	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	疾病と差別について学ぶ。	講義 PCを用いて講義スライドの閲覧、動画視聴、クリッカー・Googleformsによる確認 解説・質疑応答にて対してフィードバックする。	らい予防法、旧優生保護法、母体保護法を説明できる	予習) 事前講義資料やweb等を用いてらい予防法、旧優生保護法、母体保護法について調べ、内容をノートに整理する。 復習) 本日の講義内容を予習ノートと比較し確認する。 時間) 60分	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力
14	薬剤経済学	オンデマンドによる授業視聴 レポート課題（レポート課題の提出をもって出席とする）	医療における費用対効果比（増分費用効果比）について説明できる。	予習) 事前講義資料やweb等を用いて増分費用効果比について調べ、内容をノートに整理する。 復習) オンデマンド動画内容を予習ノートと比較し確認する。 時間) 60分	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	学習要点のまとめ	講義 PCを用いて講義スライドの閲覧、クリッカー・Googleformsによる確認 解説・質疑応答にて対してフィードバックする。	現状の社会保障制度の課題を理解し、これからの高齢社会における社会保障制度を説明できる。	予習) これまでのノートを読み返し振り返る。 復習) 本日の講義内容を予習ノートと比較し確認する。 時間) 60分	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力